



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月13日

上場会社名 株式会社エノモト 上場取引所 東
コード番号 6928 URL <https://www.enomoto.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 延公
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループ担当執行役員 (氏名) 武井 勉 TEL 0554-62-5111
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	25,244	△13.7	160	△89.7	291	△83.8	121	△90.4
2023年3月期	29,265	7.4	1,561	△22.4	1,805	△12.1	1,269	△17.9

(注) 包括利益 2024年3月期 825百万円 (△65.1%) 2023年3月期 2,363百万円 (△1.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	18.16	18.11	0.6	0.9	0.6
2023年3月期	190.02	189.46	6.5	5.6	5.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	32,371	20,977	64.8	3,138.77
2023年3月期	34,039	20,594	60.5	3,081.37

(参考) 自己資本 2024年3月期 20,926百万円 2023年3月期 20,579百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	3,096	△1,757	△511	5,032
2023年3月期	1,810	△2,998	535	4,041

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	408	31.6	2.0
2024年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	476	385.5	2.3
2025年3月期(予想)	—	35.00	—	36.00	71.00		105.4	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,500	1.0	600	274.4	600	105.5	450	271.0	67.38

（注）当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	6,865,360株	2023年3月期	6,865,360株
2024年3月期	186,750株	2023年3月期	186,610株
2024年3月期	6,678,660株	2023年3月期	6,678,205株

（注）役員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

（参考）個別業績の概要

2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	13,613	△12.9	△607	—	△255	—	△195	—
2023年3月期	15,634	△6.6	96	△89.3	603	△48.4	419	△54.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	△29.29	—
2023年3月期	62.86	62.67

（注）2024年3月期の「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	21,362	12,851	60.1	1,921.95
2023年3月期	21,710	13,497	62.1	2,018.63

（参考）自己資本 2024年3月期 12,835百万円 2023年3月期 13,481百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料は2024年5月13日（火）に当社ホームページ（<https://www.enomoto.co.jp/>）に掲載いたします。

また、2024年5月28日（火）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 株主還元に関する基本的方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、中国の景気低迷や資源価格の変動、地政学リスクの高まりなどの要因により不透明な状況下で推移いたしました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、自動車向けの需要はx E V化と電装化の進行により堅調に推移しましたが、スマートフォンやウェアラブル端末などを含む民生用機器向けや産業用機器向けでは在庫調整が継続し、市場の本格的な回復は2025年3月期の後半以降と予測されております。

このような状況下、当社グループは世界的な需要拡大局面にあるパワー半導体用リードフレーム及び高度な金属と樹脂の複合加工技術を必要とするマイクロコネクタ用部品の生産技術力と、メッキ工程における技術力や生産能力の強化に特に注力し収益力の向上に努めて参りましたが、民生用機器向け及び産業用機器向けの在庫調整は想定以上に長期化し、業績面において非常に強い影響を受けました。

その結果、当連結会計年度の売上高は252億4千4百万円（前年同期比13.7%減）、営業利益は1億6千万円（同89.7%減）、経常利益は2億9千1百万円（同83.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1億2千1百万円（同90.4%減）となりました。

製品群別の業績は、次のとおりであります。

① パワー半導体用リードフレーム

当製品群は自動車向けや民生用機器向け及び産業用機器向けが主なものとなります。自動車向けではx E V化の進行やADAS技術の発展と普及により堅調に推移しましたが、民生用機器向け及び産業用機器向けの在庫調整の影響は強く、需要の回復は遅れております。その結果、当製品群の売上高は111億1千2百万円（前年同期比7.2%減）となりました。

② オプト用リードフレーム

当製品群は、LED用リードフレームが主なものであります。海外の交通インフラ向けや大型ディスプレイ向けなどが在庫調整局面に入ったことにより減少しました。その結果、当製品群の売上高は26億4千7百万円（同28.8%減）となりました。

③ コネクタ用部品

当製品群は、自動車向け、モバイル端末向けが主なものであります。スマートフォン向け及びウェアラブル端末向けの在庫調整が継続したことに加え、北米メーカー製端末の中国市場を中心とした需要の減少の影響を強く受けました。その結果、当製品群の売上高は109億8千9百万円（同14.9%減）となりました。

④ その他

その他の製品群としては、リレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は4億9千5百万円（同25.0%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当連結会計年度末の総資産は、前期に比べ16億6千7百万円減少し、323億7千1百万円となりました。流動資産は、売掛金及び棚卸資産の減少により前期に比べ19億1千7百万円減少の171億3千3百万円となりました。固定資産は、プレス機械及び金型の増加に加え、退職給付に係る資産が増加し前期に比べ2億4千9百万円増加の152億3千7百万円となりました。

一方、負債合計は、前期に比べ20億5千万円減少し、113億9千3百万円となりました。これは、主に仕入債務の減少によるものです。

また、純資産は為替換算調整勘定の増加等により209億7千7百万円となりました。この結果、自己資本比率は、64.8%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ9億9千1百万円増加し、当連結会計年度末には50億3千2百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は30億9千6百万円（前年同期は18億1千万円の獲得）となりました。これは主に売上債権の回収26億1千万円及び減価償却費18億8千5百万円による資金の増加であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は17億5千7百万円（前年同期は29億9千8百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出19億5千5百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は5億1千1百万円（前年同期は5億3千5百万円の獲得）となりました。これは主に配当金の支払4億4千2百万円による資金の減少であります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、エネルギー及び金属資源の価格高騰や為替相場の激しい変動に対し、引き続き生産活動及び業績へ影響を与える要因として注視する必要がありますが、後半以降には緩やかな成長局面に回帰するものと考えられます。

当社グループの属する電子部品業界には、カーボンニュートラルの実現に向けたGX、DXの推進、5G等の通信技術の発展やxEV化及びADAS技術の進化など多くの成長要因が存在し、中長期的な成長基調が予測されておりますが、中国市場の回復時期や最終製品の販売状況によって出荷量が激しく変動することから、市場の動向を注視しております。

このような環境下、当社グループは長期経営ビジョンの1st STEPで実施した津軽工場の増築による生産能力の強化と共に、従前より進めております品質改善と製造コスト低減を目的とした製造工程の自動化・効率化やメッキ工程の内製化、スマートファクトリーの実現に向けた取組みをさらに力強く推進し、当社の強みである金属と樹脂の精密複合加工技術を基軸に新たな顧客の開拓を積極的に行い、全社一丸となって売上及び収益力の向上に努めております。

当社グループの2025年3月期通期連結業績予想は、売上高255億円（前年同期比1.0%増）、営業利益6億円（同274.4%増）、経常利益6億円（同105.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益4億5千万円（同271.0%増）を見込んでおります。

(5) 株主還元に関する基本的方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要政策と位置づけており、将来の事業展開と経営基盤強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当の継続を重視し、業績に裏付けられた成果の配分を行うことを基本方針としております。

2024年3月期以降の株主還元方針については、当社の持続的成長と株主の皆様への長期的な利益の重視を目的に、株主還元方針としてDOE（株主資本配当率）を導入し、2.5%を配当金支払額の下限といたします。

最適な自己資本水準及び投資環境、短期的な利益増加の反映方法などを総合的に勘案して株主の皆様への利益還元を積極的に取組む方針を踏まえ、2024年3月期の1株当たり年間配当金は70円（中間35円、期末35円）を予定しております。

また、2025年3月期通期連結業績予想より算出した2025年3月期の1株当たり年間配当金は、1円増配となる71円（中間35円、期末36円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,041,219	5,032,349
電子記録債権	1,392,774	1,374,382
売掛金	7,224,441	4,927,500
商品及び製品	1,739,539	1,319,598
仕掛品	1,590,892	1,742,997
原材料及び貯蔵品	2,390,297	1,948,793
未収入金	515,409	351,877
その他	159,976	439,524
貸倒引当金	△3,512	△3,407
流動資産合計	19,051,037	17,133,617
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,695,758	11,080,788
減価償却累計額	△6,036,942	△6,446,602
建物及び構築物(純額)	4,658,816	4,634,185
機械装置及び運搬具	15,823,829	16,203,612
減価償却累計額	△11,092,816	△11,226,474
機械装置及び運搬具(純額)	4,731,013	4,977,138
工具、器具及び備品	4,100,324	4,150,674
減価償却累計額	△3,557,090	△3,470,409
工具、器具及び備品(純額)	543,234	680,264
土地	2,850,782	2,875,567
建設仮勘定	717,307	409,323
有形固定資産合計	13,501,153	13,576,479
無形固定資産		
投資その他の資産	588,946	574,038
投資有価証券	519,973	511,598
退職給付に係る資産	160,658	340,919
繰延税金資産	17,363	19,192
その他	228,244	243,535
貸倒引当金	△28,050	△28,050
投資その他の資産合計	898,190	1,087,197
固定資産合計	14,988,290	15,237,715
資産合計	34,039,328	32,371,333

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,933,832	5,198,950
短期借入金	1,197,996	1,572,018
未払法人税等	16,680	72,693
賞与引当金	340,000	330,000
その他	1,687,634	1,355,522
流動負債合計	10,176,143	8,529,184
固定負債		
長期借入金	1,934,018	1,536,000
繰延税金負債	240,336	150,597
退職給付に係る負債	254,450	309,035
役員退職慰労引当金	67,792	67,792
役員株式給付引当金	144,590	172,101
再評価に係る繰延税金負債	269,710	269,710
その他	357,461	359,173
固定負債合計	3,268,359	2,864,410
負債合計	13,444,503	11,393,595
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,749,333	4,749,333
資本剰余金	5,082,571	5,082,571
利益剰余金	9,502,195	9,181,017
自己株式	△244,093	△244,331
株主資本合計	19,090,006	18,768,590
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,183	22,556
土地再評価差額金	△397,291	△397,291
為替換算調整勘定	1,783,533	2,383,975
退職給付に係る調整累計額	73,283	184,797
その他の包括利益累計額合計	1,489,709	2,194,037
新株予約権	15,109	15,109
純資産合計	20,594,825	20,977,737
負債純資産合計	34,039,328	32,371,333

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	29,265,406	25,244,080
売上原価	25,165,332	22,589,549
売上総利益	4,100,074	2,654,530
販売費及び一般管理費	2,538,893	2,494,256
営業利益	1,561,181	160,273
営業外収益		
受取利息	13,522	56,027
受取配当金	2,964	3,009
受取賃貸料	30,480	30,930
助成金収入	157,156	35,275
為替差益	37,270	17,119
その他	48,986	47,129
営業外収益合計	290,380	189,491
営業外費用		
支払利息	25,436	32,199
債権売却損	15	—
租税公課	5,957	5,288
減価償却費	7,785	6,740
支払手数料	—	12,661
その他	6,706	928
営業外費用合計	45,901	57,818
経常利益	1,805,660	291,946
特別利益		
固定資産売却益	10,030	12,728
国庫補助金	—	96,086
特別利益合計	10,030	108,814
特別損失		
固定資産売却損	7,241	5,516
固定資産除却損	59,894	89,651
減損損失	500	13,183
投資有価証券評価損	1,086	—
在外子会社の税務調査和解金	82,379	—
固定資産圧縮損	—	96,086
特別損失合計	151,102	204,437
税金等調整前当期純利益	1,664,588	196,323
法人税、住民税及び事業税	191,975	219,598
法人税等調整額	203,611	△144,560
法人税等合計	395,587	75,038
当期純利益	1,269,001	121,284
親会社株主に帰属する当期純利益	1,269,001	121,284

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,269,001	121,284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,975	△7,627
為替換算調整勘定	1,034,022	600,442
退職給付に係る調整額	62,342	111,513
その他の包括利益合計	1,094,390	704,327
包括利益	2,363,391	825,612
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,363,391	825,612
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,749,333	5,082,571	8,641,636	△255,181	18,218,358
当期変動額					
剰余金の配当			△408,443		△408,443
親会社株主に帰属する当期純利益			1,269,001		1,269,001
自己株式の取得				△417	△417
株式給付信託による自己株式の譲渡				11,506	11,506
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	860,558	11,088	871,647
当期末残高	4,749,333	5,082,571	9,502,195	△244,093	19,090,006

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	32,159	△397,291	749,510	10,941	395,319	15,109	18,628,787
当期変動額							
剰余金の配当							△408,443
親会社株主に帰属する当期純利益							1,269,001
自己株式の取得							△417
株式給付信託による自己株式の譲渡							11,506
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,975	—	1,034,022	62,342	1,094,390	—	1,094,390
当期変動額合計	△1,975	—	1,034,022	62,342	1,094,390	—	1,966,037
当期末残高	30,183	△397,291	1,783,533	73,283	1,489,709	15,109	20,594,825

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,749,333	5,082,571	9,502,195	△244,093	19,090,006
当期変動額					
剰余金の配当			△442,461		△442,461
親会社株主に帰属する当期純利益			121,284		121,284
自己株式の取得				△238	△238
株式給付信託による自己株式の譲渡					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	△321,177	△238	△321,415
当期末残高	4,749,333	5,082,571	9,181,017	△244,331	18,768,590

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	30,183	△397,291	1,783,533	73,283	1,489,709	15,109	20,594,825
当期変動額							
剰余金の配当							△442,461
親会社株主に帰属する当期純利益							121,284
自己株式の取得							△238
株式給付信託による自己株式の譲渡							—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△7,627	—	600,442	111,513	704,327	—	704,327
当期変動額合計	△7,627	—	600,442	111,513	704,327	—	382,912
当期末残高	22,556	△397,291	2,383,975	184,797	2,194,037	15,109	20,977,737

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,664,588	196,323
減価償却費	1,717,528	1,885,109
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△54,986	37,569
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	77,661	△7,393
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	27,294	27,510
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△47,500	△10,000
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△50,000	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△614	△105
受取利息及び受取配当金	△16,487	△59,036
支払利息	25,436	32,199
助成金収入	△157,156	—
有形固定資産売却益	△10,030	△12,728
有形固定資産売却損	7,241	5,516
有形固定資産除却損	59,894	89,651
減損損失	500	13,183
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,086	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△313,860	2,610,543
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,057,026	888,790
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	13,394	△265,284
仕入債務の増減額 (△は減少)	209,634	△1,962,285
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	55,110	△298,345
その他	△13,987	2,509
小計	2,137,723	3,173,728
利息及び配当金の受取額	16,487	48,611
助成金の受取額	57,156	—
利息の支払額	△25,927	△31,237
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△375,297	△94,812
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,810,142	3,096,289
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,808,241	△1,955,271
有形固定資産の売却による収入	12,557	83,021
有形固定資産の除却による支出	△64,549	—
無形固定資産の取得による支出	△35,260	△63,947
資産除去債務の履行による支出	△66,447	—
投資有価証券の取得による支出	△2,464	△2,521
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△10,724	△10,724
補助金の受取額	—	196,086
その他	△23,693	△4,264
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,998,823	△1,757,621
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	350,000	400,000
長期借入れによる収入	900,000	—
長期借入金の返済による支出	△267,996	△423,996
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△37,351	△44,855
自己株式の取得による支出	△417	△238
配当金の支払額	△408,443	△442,461
財務活動によるキャッシュ・フロー	535,792	△511,552
現金及び現金同等物に係る換算差額	328,732	164,014
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△324,156	991,130
現金及び現金同等物の期首残高	4,365,375	4,041,219
現金及び現金同等物の期末残高	4,041,219	5,032,349

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)及び当連結会計年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)
 当社グループはプレス加工品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	3,081.37円	3,138.77円
1株当たり当期純利益金額	190.02円	18.16円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	189.46円	18.11円

(注) 1. 役員向け株式給付信託が保有する当社株式は、「1株当たり純資産額」を算定するための普通株式の期末自己株式に含めており、また、「1株当たり当期純利益金額」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」を算定するための期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。当該信託が保有する当社株式は前連結会計年度末株式数128,400株、当連結会計年度末株式数128,400株、前連結会計年度期中平均株式数129,107株、当連結会計年度期中平均株式数は128,400株であります。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,269,001	121,284
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,269,001	121,284
普通株式の期中平均株式数(株)	6,678,205	6,678,660
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	19,960	19,960
(うち新株予約権(株))	(19,960)	(19,960)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。